

2013年度町田市市政モニター 第3回アンケート集計結果

実施期間 2014年2月19日（水）～2014年3月3日（月）
※期限過ぎに提出されたものも集計しています。

テーマ 1.太陽光発電システムについて
2.町田市立博物館について
3.市政モニター制度について

アンケート対象 2013年度町田市市政モニター

対象者数 169名

回答者数 144名

回収率 85.2%

回答者の属性

(1)性別

性別	人数	%
男性	63	43.75%
女性	81	56.25%
合計	144	-

(2)年代

年代	人数	%
20歳代	14	9.7%
30歳代	32	22.2%
40歳代	23	16.0%
50歳代	27	18.8%
60歳代	18	12.5%
70歳代	25	17.4%
80歳代以上	5	3.5%
合計	144	-

(3)回答方法

性別	人数	%
郵送	118	81.9%
電子メール	26	18.1%
合計	144	-

※割合の表示は、小数点以下第2位を四捨五入の為、合計が100%にならない場合があります。

※回答が1つのみ選択の場合は「構成比」を、複数選択の場合は「回答比」を表示します。

1.太陽光発電システムについて

町田市では、太陽光発電システム（太陽電池を用いて太陽光を直接的に電力に変換する発電方式）をはじめ、対象の自然エネルギー利用機器等を新たに設置した市民の方に補助金を交付することで、再生可能エネルギー利用の促進を進めています。

今回のアンケートは、太陽光発電システムに対するイメージを把握し、補助制度のPR方法等を検証することを目的として実施します。添付しました資料をご覧ください。

Q1 太陽光発電システムについて、どのようなイメージをお持ちですか。
（2つまでお選びください）

回答内容	回答者数	回答比
👑 環境にやさしい	78	54.2%
節電につながる	67	46.5%
発電で余った電力を電力会社に売ることができる	42	29.2%
地球温暖化防止に貢献する	40	27.8%
災害時の備えになる	33	22.9%
その他	12	8.3%

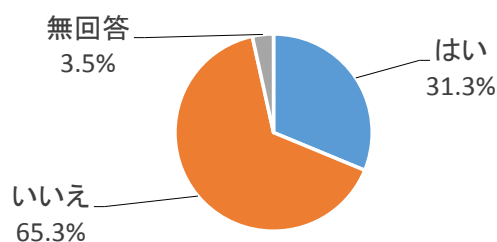
💬 「環境にやさしい」と答えた方が一番多かったものの、他の項目にも意見が分かれました。

【その他の内容】（抜粋）

- 行政による補助が無くても導入できるコストになってほしい。
- 設置費用が高額
- メンテナンス・修理が大変そう。←知り合いに苦労している人がいるので。
- 未だ耐用年数や保守内容等につき不透明なところがあることから費用対効果がよくわからない。

Q2 町田市が太陽光発電システム設置補助事業を実施していることをご存知でしたか。
（1つだけお選びください）


回答内容	回答者数	構成比
はい	45	31.3%
👑 いいえ	94	65.3%
無回答	5	3.5%




💬 太陽光発電システム設置補助事業について、知らない方が全体の6割以上いました。

Q3 Q2で「1. はい」と答えた方にお聞きします。太陽光発電システム設置補助事業について、何で知りましたか。

(複数回答可)

回答内容	回答者数	回答比※
 広報まちだ	21	46.7%
販売店・施工店からの案内	15	33.3%
市が発行する環境広報紙「ECOまちだ」	9	20.0%
町田市ホームページ	6	13.3%
市民センター等で配布している案内資料	2	4.4%
その他	5	11.1%

※Q2で「はい」と答えた方(45名)の回答比です。


 「広報まちだ」で知ったと答えた方が半数近くいましたが、「販売店・施工店からの案内」と答えた方も3分の1いました。

【その他の内容】(抜粋)

- ・知人たちの口コミで。
- ・街頭演説

Q4 太陽光発電システムの普及のために、市はどのような情報提供を行うのが効果的だと思いますか。

(1つだけお選びください)

回答内容	回答者数	構成比
 補助制度に関する積極的な情報提供	87	60.4%
太陽光発電システムに関する説明会やセミナーの開催	21	14.6%
機器に関する積極的な情報提供	17	11.8%
その他	6	4.2%
わからない	4	2.8%
無回答	9	6.3%


 「補助制度に関する積極的な情報提供」と答えた方が6割を超えました。

【その他の内容】(抜粋)

- ・市の施設での展示(市役所・図書館など気軽に来れる施設)実物を見ないとピンとこない。
- ・実物を見たり、気軽に質問できるようなイベントがあればいいと思います。説明会やセミナーのような堅苦しいものでなく、親子で行けるようなイベントで。
- ・市が太陽光発電システムで発電事業を行うべき。
- ・補助制度は国や都に任せ、市の補助制度は税金の二重投資になるので、廃止。市としては、国や都の補助制度に関してもっとPRする。

Q5 太陽光発電システムに関する情報も含めて、市からの環境に関する情報をどこで入手できるとよいですか。

(2つまでお選びください)

回答内容	回答者数	回答比
 行政の広報紙等を通じて	91	63.2%
地域情報誌で	70	48.6%
インターネットを通じて	55	38.2%
販売店で	28	19.4%
施工店で	14	9.7%
行政への問い合わせで	3	2.1%
その他	3	2.1%


 6割以上の方が「行政の広報紙等を通じて」と答えています。

【その他の内容】(抜粋)

- ・太陽光はものすごく高いし、色々な会社もあるので、市からもっと安く販売してほしい。
- ・市から環境に関する情報とは何ですか。

Q6 太陽光発電システムを設置していますか。

(1つだけお選びください)


回答内容	回答者数	構成比
はい	6	4.2%
導入を検討したことはあるが、導入には至っていない	12	8.3%
 いいえ	122	84.7%
無回答	4	2.8%

 「いいえ」と答えた方が8割を超えました。

【導入を検討したことはあるが、導入には至っていない】(抜粋)

- ・設置が高額。費用を回収するのに長期を要し、故障が心配。
- ・借家なので……。いずれ持ち家を持ったら導入したいです。
- ・保障と国の法律が安定していないためリスクがある。(買取価格の変動)
- ・自宅の屋根の形状と向きが悪く、発電効率が悪いことが分かったため。
- ・費用対効果に疑問がある。補助金が出たとしても、どのくらいメリットがあるのかが、よくわからない。具体的な数字を提示してほしい。
- ・設置費用が高額なことと、自分の年齢からみて減価償却できるかが疑問だったので断念した。

Q7 Q6で「2. 導入を検討したことはあるが、導入には至っていない」、
「3. いいえ」と答えた方にお聞きします。ご自身が太陽光発電システムを導入することを考えた場合、重視するのはどのようなことですか。
(2つまでお選びください)

回答内容	回答者数	回答比※
 設置費用（各種補助金等を差し引いた自己負担額）	103	76.9%
保守・メンテナンス	48	35.8%
機器の耐用年数	31	23.1%
売電収入	18	13.4%
住宅への影響	15	11.2%
補助制度	13	9.7%
災害時の備え	9	6.7%
施工業者	5	3.7%
その他	10	7.5%

※Q6で「導入には至っていない」「いいえ」と答えた方（134名）の回答比です。

 7割以上の方が「設置費用」と答えています。

【補助制度（具体的内容）】（抜粋）

- ・購入の補助や、余分な電力を買い取り優遇などの措置があるとより導入したいと思います。また、環境セミナーなどがあると良いと思います。
（いきなり購入を促進するより、なぜ太陽光が良いのか、これからの環境を考える上で…などの話を専門家から聞きたいです）
- ・使用電気料金+導入価格-売電といったように、5年10年を見据えた家計に負担にならないような導入ができればいいと思う。初期費用が大きくなってしまうと、どうしても現状導入は厳しい。

【その他の内容】（抜粋）

- ・日当たりと日照時間等、具体的にどの程度発電するのか等。
- ・賃貸の団地だから勝手に設置できない。
- ・集合住宅でも設置出来る制度とする。
- ・マンションでも話し合われたのですが、もの別れとなった事が有ります。

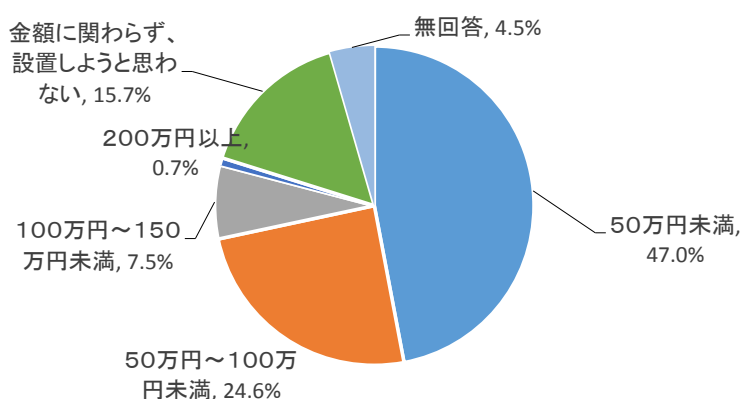
Q8 Q6で「2. 導入を検討したことはあるが、導入には至っていない」、
「3. いいえ」と答えた方にお聞きします。

太陽光発電システムの設置費用（各種補助金等を差し引いた自己負担額）について、
どのくらいが望ましいと思いますか。

（1つだけお選びください）

回答内容	回答者数	構成比※
50万円未満	63	47.0%
50万円～100万円未満	33	24.6%
100万円～150万円未満	10	7.5%
150万円～200万円未満	0	0.0%
200万円以上	1	0.7%
金額に関わらず、設置しようと思わない	21	15.7%
無回答	6	4.5%

※Q6で「導入には至っていない」「いいえ」と答えた方（134名）の構成比です。




半数近くの方が「50万円未満」と答えています。

【補助金交付実績における各年度の平均設置費用と平均出力】

年度	平均設置費用	平均出力
2009年度	2,339,230円	3.28kW
2010年度	2,250,973円	3.51kW
2011年度	2,033,549円	3.77kW
2012年度	1,904,571円	3.88kW
2013年度	1,652,644円	3.90kW

※太陽光パネルの性能の向上から、平均出力が年々増加し、費用は減少しており、
1kWあたりの単価は下がってきています。

Q9 下記の1～13の環境に配慮した機器・システムのうち、既に設置（導入）している機器がありましたら選んでください。
（全てお選びください）


回答内容	回答者数	回答比
 次世代自動車	13	9.0%
CO2冷媒ヒートポンプ給湯器	9	6.3%
太陽熱ソーラーシステム	7	4.9%
エネファーム	5	3.5%
蓄電池システム	3	2.1%
ホームエネルギー マネジメントシステム (HEMS)	3	2.1%
エコウィル	1	0.7%
ビークルtoホームシステム	0	0.0%
太陽熱温水器	0	0.0%
風力発電システム	0	0.0%
地中熱利用システム	0	0.0%
その他	3	2.1%

「次世代自動車」を導入している方が一番多く、9%いました。
延べ3割の方が、環境に配慮した機器やシステムを設置（導入）されています。

【その他の内容】（抜粋）

- ・太陽光ソーラーシステムによる階段及び庭園の一部をほんの少々明るく照らすポールを2本設置してあります。1本2000円程度。

Q10 下記の1～13の環境に配慮した機器・システムのうち、設置（導入）に関心があるものを選んでください。
（3つまでお選びください）

回答内容	回答者数	回答比
 蓄電池システム	62	43.1%
次世代自動車	48	33.3%
太陽熱ソーラーシステム	41	28.5%
太陽熱温水器	24	16.7%
ホームエネルギー マネジメントシステム (HEMS)	24	16.7%
エネファーム	20	13.9%
CO2冷媒ヒートポンプ給湯器	19	13.2%
ビークルtoホームシステム	15	10.4%
地中熱利用システム	12	8.3%
風力発電システム	9	6.3%
エコウィル	2	1.4%
その他	1	0.7%
特になし	22	15.3%

蓄電池システム、次世代自動車、太陽ソーラーシステムが上位に選ばれました。

Q11 太陽光発電システムや補助制度について、ご意見、ご要望がありましたらご自由にお書きください。

- 自分が太陽光発電システムを導入する際には、この補助制度を活用したいと思う。
- 太陽光発電はとても魅力的だと思うのですが、やはり費用とその後プラスになるまでもつのか、金額的な問題が一番ひっかかるのではないかと思う。
- 私達20代の家庭において高額な投資は難しいので、補助金制度をあつくしてほしい。また、面倒なのはイヤなので、自家発電したのを自動で購買し、電気使用料からその分を相殺してもらえるようなシステムにしてほしい。
- 受付期間を設けるのは意義が不明。太陽光発電の機器を備え付けるのは新築改築などの家に大幅に手を加える時であろうが、季節に関係があると思えない。通年で腰を据えた対応をすべきではないか。都十国の制度についても問い合わせを分けるのは不便である。市役所がそちらの制度についても案内できるようにするべきだろう。
- システムを街灯として利用し、暗い道に少しずつ光を灯してほしいです。各家庭も大切ですが、公共の道路も大切です。
- 太陽光発電は、戸建の必須義務にすれば良いと思います。高いお金を払って買うという風に見えなければ、皆設置するのでは？
- 太陽光発電システムは、戸建てのイメージが強く、マンション住まいには身近に感じることはできません。幅広い活用方法を提供してもらうことで広く認知されるのではと思います。また、学校など公共の施設などで積極的に活用することも良いのではと思います。
- 耐震もしていない古い家の屋根に重い機器をのせるのが不安。
- 各地域で売電事業など（太陽光や{自治会単位など}風力発電で）を行い、市で補助する。個人単位より効果大だと思う。
- 賃貸の団地なので個人で設置などはできない。町田市で推進して行くべきです。特に電気自動車の充電システム、太陽光、小型の風力発電システム、東京都のエコ発電システムの先駆となるべきです。
- 耐久年数や費用についてあまり言われていないような気がします。
- 災害による停電対策として太陽光発電システムを積極的に導入する。集合住宅、管理組合で導入可能な制度を希望します。
- 発電システムや補助制度を考える前にもっと、節電の工夫例などを広報などに掲載したらどうでしょうか。
- 補助制度について市が積極的に広報誌（紙）でPR、且つ頻度を多くする。
- 導入時もさることながら、定期的なメンテナンスに不安があることからメンテナンス補助制度があれば導入を検討できると考えています。
- 費用対効果、メンテナンス、屋根への影響の実態などの、実際の話を知りたい。これは全てのシステムに関して言えることです。地中熱なんかは、とても有効なシステムに思いますが、費用の問題や、後付けできるのかとか、全く情報がないので、各システムごとに、メリット・デメリットの一覧とかがあったらよいと思う。
- 一定規模以上のマンションや住宅団地の開発に際し、市がモデル事業として主体的に関わり、その事を広報活動で発信して行く事により市民の関心を高める。



このたびは、「太陽光発電システムについて」のアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

町田市では、太陽光発電システム等を新たに設置された市民の方に補助金を交付することで、再生可能エネルギー利用の促進を進めています。

国と東京都の補助制度については、概要をご説明するほか、詳細については担当窓口をご案内しております。なお、国の補助制度は既に終了しています。

補助対象建物の居住部分には、マンションやアパートなどの共同住宅も含んでいます。また、共同住宅の共用部分で使用するために設置した太陽光発電システムに対する補助についても、管理組合で申請できるように運用しています。

補助制度については、今回いただきましたご意見を参考にしながら、補助対象や申請方法等を検討し、家庭における再生可能エネルギーの利用を促進してまいります。

なお、公共施設については、市庁舎、小中学校10校、その他4施設に太陽光発電システムを導入しています。また、町内会館・自治会館における太陽光発電システムの設置については、2014年度から助成を開始しています。

他方、太陽光発電システム等設置補助のほか、地球温暖化対策の一環として、低公害車普及促進のため電気自動車用充電器を市内3箇所に計4台設置、緑のカーテンの普及促進、環境学習の機会提供、ライトダウン等節電意識向上のためのキャンペーンの実施、エコドライブ推進などをおこなっています。

補助制度及び節電の工夫例については、ホームページや広報を通じて紹介していますが、まだ認知度が低く、今回のアンケートで周知が足りない事がわかりました。今後、より一層工夫した広報をしていきたいと思っております。

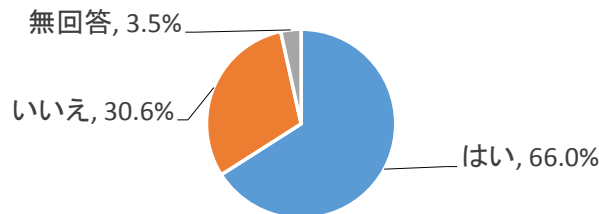
2.町田市立博物館について

町田市立博物館は、1973年に郷土資料館として開館しました。1976年に工芸美術品等の展示を含め、多様な市民の文化的要望に應えるために「町田市立博物館」に名称変更しました。郷土由来の埋蔵文化財や民俗資料のほか、ガラス器、陶磁器、風俗画、大津絵等の工芸美術品を中心に資料の収集を行うとともに、これらを調査・研究し、展示や出版物を通じて、広く公開しています。町田市立博物館が所蔵する工芸美術資料は、日本有数の質と量を誇るポヘミアンガラスや東南アジア陶磁をはじめとして、全国的に高く評価されています。

町田市は、2012年3月に、「新しい博物館の基本構想」を策定し、町田市立博物館が持つ日本最大級のガラス・陶磁器のコレクションを活用して、「(仮称)町田市立国際工芸美術館」を整備するという方向性を決めました。このアンケートでモニターの皆さんに、町田市立博物館や工芸美術についてどのように考えているかお伺いし、工芸美術館整備に活かしていきたいと考えています。

Q12 町田市立博物館をご存知ですか？

	回答内容	回答者数	構成比
👑	はい	95	66.0%
	いいえ	44	30.6%
	無回答	5	3.5%

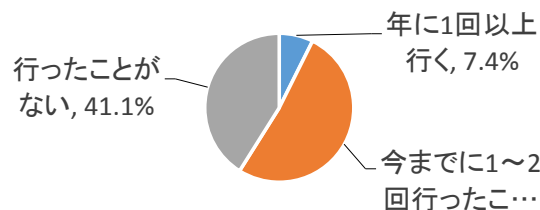


🗨️ 町田市立博物館を「知っている」と答えた方が6割以上を占めています。

Q13 Q12で「1.はい」と答えた方にお聞きします。町田市立博物館にどのくらい行きますか？(1つだけお選びください)

	回答内容	回答者数	構成比
👑	年に1回以上行く	7	7.4%
	今までに1~2回行ったことがある	49	51.6%
	行ったことがない	39	41.1%

※Q12で「はい」と答えた方(95名)の構成比です。



🗨️ 町田市立博物館に「今までに1~2回行ったことがある」と答えた方が5割、「行ったことがない」と答えた方が4割でした。

Q14 Q13で「1.年に1回以上行く」と答えた方にお聞きします。

その理由を下記から選んでください。

(複数回答可)

	回答内容	回答者数	回答比※
👑	展覧会のテーマが興味のある内容だから	6	85.7%
	市内にあるから	3	42.9%
	市立博物館の雰囲気が好きだから	2	28.6%
	展示に関する講演会や展示解説を聞くことができるから	2	28.6%
	その他	0	0.0%

※Q13で「年に1回以上行く」と答えた方(7名)の回答比です。

🗨️ 8割以上の方が「展覧会のテーマが興味のある内容だから」と答えています。

Q15 Q14で「1.展覧会のテーマが興味のある内容だから」と答えた方にお聞きします。

興味のある展覧会を下記の中から選んでください。

(複数回答可)

	回答内容	回答者数	回答比※
👑	ガラス器	5	83.3%
	陶磁器	4	66.7%
	大津絵	3	50.0%
	戯画・風刺画	3	50.0%
	考古資料(土器など)	3	50.0%
	民俗資料(民具など)	2	33.3%
	その他	0	0.0%

※Q14で「展覧会のテーマが興味のある内容だから」と答えた方(6名)の回答比です。

🗨️ 興味のある展覧会の上位に「ガラス器」「陶磁器」が選ばれました。

Q16 Q13で「2.今までに1~2回行ったことがある」もしくは「3.行ったことがない」と

答えた方にお聞きします。その理由を下記の中から選んでください。

(2つまでお選びください)

	回答内容	回答者数	回答比※
👑	アクセスが良くない	51	58.0%
	興味のある展覧会がない	43	48.9%
	入場料がかかる	14	15.9%
	近くに買い物や飲食ができる場所がない	8	9.1%
	その他	19	21.6%

※Q13で「今までに1~2回行ったことがある」もしくは「行ったことがない」と答えた方(88名)の回答比です。

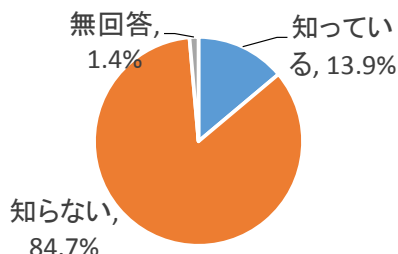
🗨️ 「アクセス」がよくないと答えた方が5割以上、「興味のある展覧会がない」と答えた方が4割以上いました。

【その他の内容】（抜粋）

- 企画展を広報紙でPRして貰えば、興味があるものがあれば見たい。
- 仕事が忙しく、なかなか足を運ぶ余裕がありません。
- あまり美術に興味がないから。
- 新聞などで他の展覧会などを目にし、そちらに行ってしまう。足しげく博物館に通うわけでもないのに、あえて市立の博物館を訪れようとは思わない。
- どんな事をやっているのか、情報を得るに至らない。
- 子どもや学生に興味をもたせるイベントや勉強会などを行ってほしい。
- 場所がわかりづらいため。

Q17 町田市立博物館にはボヘミアンガラスや東南アジア陶磁など、評価の高い工芸美術品が多く所蔵されていることをご存知ですか？

回答内容	回答者数	構成比
知っている	20	13.9%
知らない	122	84.7%
無回答	2	1.4%



「知っている」と答えた方は1割強しかいませんでした。

Q18 評価の高い工芸美術品を皆様により知っていただくには、どのような周知方法が良いと思いますか？

（複数回答可）

回答内容	回答者数	回答比
広報まちだ	97	67.4%
展覧会ポスター・チラシ	60	41.7%
タウン情報紙	53	36.8%
インターネット	53	36.8%
テレビの美術館紹介番組	47	32.6%
新聞	35	24.3%
雑誌広告	10	6.9%
口コミ	9	6.3%
その他	13	9.0%


6割以上の方が周知方法は「広報まちだ」と答えました。

【その他の内容】（抜粋）

- ・小田急線や鉄道の中吊り広告はとても良い周知方法だと思います。
- ・市内の小・中学校の生徒を招待したり、学校でチラシや割引券を配布したらどうでしょうか？
- ・教育機関、文化施設での掲示。 図書館の工芸品、歴史等の関連書架付近へのポスター掲示。 市内の魅力的な施設、名所のHPなどに併せて宣伝。

Q19 ポヘミアンガラスや東南アジア陶磁を実際に観に行きたいと思うためには、どのような環境が必要だと思いますか？

（複数回答可）

	回答内容	回答者数	回答比
	行きやすい場所にある	91	63.2%
	駐車場がある	84	58.3%
	入場料に手ごろ感がある	63	43.8%
	近くで買い物や食事のできる環境がある	48	33.3%
	子どもが楽しめる環境がある	34	23.6%
	その他	13	9.0%


 「行きやすい場所にある」と答えた方が6割以上、「駐車場がある」と答えた方が5割以上でした。


【その他の内容】（抜粋）

- ・希少価値が高い人気の作品が多い。
- ・特定日に駅前からシャトルバスの運行
- ・公園などと併設されていると行きやすい。
- ・ポヘミアンガラスや東南アジア陶器をなぜ、観に行きたいと思わせる必要があるのか、疑問です。もし、利用者が少なく会館維持に費用がかかるのであれば、他の同様の施設との統廃合をしてはどうか、検討ください。
- ・となりの遺跡も一緒に、歴史や文化を伝える場所にしていけばいいと思う。

Q20 どのような博物館や美術館であれば行きたいと思いますか？

（複数回答可）

	回答内容	回答者数	回答比
	評価の高い所蔵作品を観ることができる	63	43.8%
	人気のある作家の作品を観ることができる	61	42.4%
	遠くの館に収蔵されている作品を近隣で観ることができる	55	38.2%
	作家による実演や体験製作などの展示以外のプログラムに参加できる	50	34.7%
	建物が魅力的である	22	15.3%
	特になし	10	6.9%
	その他	12	8.3%

 「評価の高い所蔵作品を観ることができる」「人気のある作家の作品を観ることができる」と答えた方がそれぞれ4割以上いました。

【その他の内容】（抜粋）

- ・美術に興味がない人も見るような工夫→ユニクロ×ビックカメラのような
- ・市内の作家さん（有名・無名関係なく）の一堂に会した作品の展示・即売や実演など。フリマやお祭り感覚で行ってみたいと思います。
- ・美術館だけでは行かないと思う。周りの施設で遊べるなど、プールがあると子どもが喜びそうな所があれば行く！！
- ・子どももいっしょに楽しめる工夫がされていると嬉しいです。
たとえばミニホワイトボードを使ってスケッチができるなど。子どもの頃から芸術に親しみをもたせられる環境作りが大切だと思います。
- ・地元の作家、地元学生
- ・現在でも、余り知られてなく、かつ利用者が少ない、これらの箱物施設は統廃合して、運営費用などを削減し、予算をもっと福利厚生へ回すべきです。
- ・作品はどんなものでもよいと思うが、散策などができるよう庭があり軽食がとれる施設があり、子連れでも行きやすいよう授乳スペースやおむつ替え台がある館は行きたい。（版画美術館は大好きです）

Q21 町田市立博物館について、ご意見等ありましたらご記入ください。

【主なご意見（抜粋）】

- ・市役所や図書館なりに一部の所蔵作品を展示するなどして、地道に周知の努力する。町に出たついでに寄れるような場所でないのはいかんともし難い。
- ・市立博物館は、30年近く前、小学生の時、毎週のように通い、身近な郷土の埋蔵物に触れることができ、とても貴重な体験をさせていただきました。今は有料になり、土器だけではなく美術品としても価値のある物が展示されている。交通の便が悪い為、版画美術館のように「ぐるっとパス」に載せると来館のきっかけになるのではないのでしょうか。
- ・せりがや公園の美術館のように、小さい子どもも家族連れも遊べたりするような明るいイメージの場になると行く気もおきるのですが。
- ・美術館でも子どもにわかりやすい映画などやってほしい。
タッチパネルで勉強できたり・・・。
- ・認知度が低いと思います。一度、ボヘミアングラスの展示を見に行ったことがあります。正直内容の高さにおどろきました。大人向けの施設のイメージが強いため、イベントなどで人を集めることが大事なのではないかと思います。
- ・子どもが小さいと静かにしなければいけない美術館は足が遠くなります。子どもがいてもOKのような美術館ならうれしいです。
- ・上野美術館のように、駅に近いのが良いと思う。
町田市立国際版画美術館と近い所に博物館もあったら良いと思います。
- ・博物館の周りに散策コース等を作り、「ちょっと寄ってみようか」と気軽に立ち寄れるようにするとよい。



「町田市立博物館について」のアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

町田市立博物館に、ボヘミアンガラスや東南アジア陶磁など、評価の高い工芸美術品が多く所蔵されていることを、ご存じない方が非常に多いことを再認識いたしました。そのため、より一層周知に力を入れて、町田市立博物館にご来館いただけるよう、努力する必要があると考えています。

ボヘミアンガラスや東南アジア陶磁を実際に観に行くためには、「行きやすい場所にある」ことが必要だという回答が多くありました。また、町田市立博物館に、「今までに1～2回行ったことがある」、または「行ったことがない」ことの理由としても、多くの方がアクセスについて指摘をされています。アクセス向上は、すぐに改善できることではありませんが、重要な課題であると受け止めております。

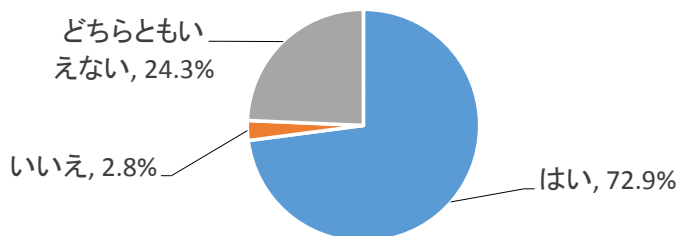
3. 市政モニター事業について

市政モニター事業は、町田市民200名の方を対象に、市政に対するご意見をうかがうため2009年度より始めた事業です。2013年度の市政モニターの皆さんには、今回を含め3回のアンケートにご協力いただきました。

次年度以降の市政モニター事業のあり方を検討するために、今回ご参加いただいたご感想やご意見などをお聞かせください。

Q22 あなたは市政モニター事業に参加して、市政に対する関心は高まりましたか。
下記より当てはまるものを選び、またその理由をお聞かせください。
(1つだけお選びください)

	回答内容	回答者数	構成比
👑	はい	105	72.9%
	いいえ	4	2.8%
	どちらともいえない	35	24.3%



💬 市政に対する関心が高まりましたかの問いに「はい」と答えた方が7割でした。

【「はい」と答えた方の理由】（抜粋）

- ・町田市の事業内容等、知らなかったことを知るきっかけになりました。
- ・広報まちだや市ホームページを見るようになった。
- ・提出した後に集計報告があるのがいい。
- ・市としての今後の方向性が分かったから。
- ・ずっと町田に住んでいて、もったいないなあと感じていたことを、市政モニターで取り上げていたので。市政は市民の声が届くものであって欲しいです。
- ・アンケートを通じて行政が抱える課題を共有できました。

【「いいえ」と答えた方の理由】（抜粋）

- ・ご当地ナンバーなどはあまりにどうでもいい内容であったし、モニターの意義があるのか疑問をもつ内容があった。
- ・3回という回数的にも内容的にも関心を高めるに至りませんでした。

【「どちらともいえない」と答えた方の理由】（抜粋）

- ・具体的な市政が見えて来ないし、感じられないから。
- ・「市政」なのかな？と感じるアンケートもあったので。
- ・集計報告の各項により、意見が掲載されていない時に、却下されたと感じたので（また、反対の場合もあったので。）
- ・道路行政の改善や町田駅近隣の整備など、テーマはたくさんあると思う。
- ・モニターの結果を発表するだけで、今後はどう生かしてくれるかわからない。理想はあっても、もっと現実的ないろいろの活動の場があったらいいと思う。
- ・自由に市民から声を聞くようなシステムになっておらず、市からの一方的な問に答えるだけであるため。
- ・市があまり民間の意見を取り入れていると思えないから。

Q23 市政モニター事業で、評価できる点、改善した方が良い点がありましたらお聞かせください。

【「評価できる点」の主なご意見】（抜粋）

- ・集計結果があることで、他のモニターの方の考えもわかって良かった。
- ・市に対して内容が限定されているとは言え、直接意見が言える点。
- ・謝礼金を頂けるので、きちんと考えようと思える。
- ・ランダムに広く意見を聞くという事は必要。これからも実施したほうが良い。
- ・モニターの年代が20才～80才までバランスがとれていて良い。
- ・今回、モニターをさせていただきことで、町田市は、良い案や、物などを持っているのに、それを、最大限に生かしきれてないのではと思うようになり、一番町田市の弱点は良い案や、博物館では物があるのに、宣伝、企画にあるような気がします。評価できる点は、モニターをすることにより、町田市の弱点がわかってきた点です。
- ・ふるさと納税に関する使途回答の集計で「教育」「子育て支援」の回答比が高かったことで、少子化時代の青少年育成に関心があることが明らかになり、市政への良き影響を望みます。
- ・エクセルで回答できることが時間を選ばずとても便利でした。画面もとても見やすかったです。

【「改善した方がよい点」のご意見】（全て掲載）

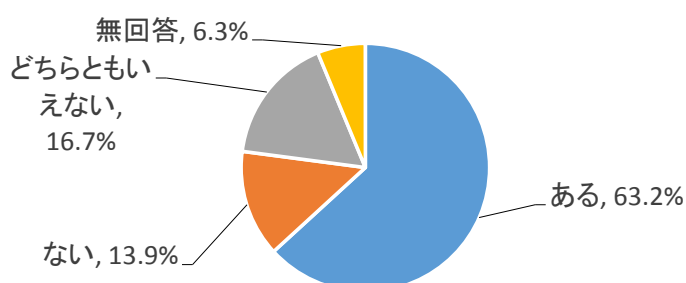
- ・テーマをもう少し増やしても良いと思う。
- ・色々な事を行っている反面認知度が低いと思った。
- ・直接ヒアリングとかするのも良いと思う。
- ・項目ごとにターゲットをしぼって意見をきいた方が良いのではないかと。全く関心がないことや知らないことをきかれても答えづらい。
- ・あまりにも知らない事が多すぎて、町田市民としてびっくりしました。
- ・質問内容があまり良くわからない（身近のことを聞かれないので）。どう回答したら良いかわからない時があった。具体的に回答例を用意しても良いのかも知れない。
- ・テーマがモニターや住民にとって、身につまされるというか実感のないものが多いように思う。今回のような最後のアンケートで次年度のテーマも募集か選択させたらどうか。
- ・質問数がもう少しあっても良い。
- ・アンケート内容をどのように決めたのか知りたかったです。
- ・アンケート結果の集計は、年代別にも集計した方が良い。
- ・自分で選んで郵送にしたが、封筒を開けるのが遅くなりぎりぎりまで書いていた。スマートフォンやタブレットで簡単に書き込みができるとよかった。
- ・もっと多くの方が気軽に意見をのべられるようにしたほうが良い。
- ・もう少し関心を持てるテーマをお願いします。
- ・集計報告を読むと他の人の考えが分かって良かったです。けれど、その結果に対して市がどういう風に動こうとしているかはなぞでした。
- ・アンケート結果をどういう方向で使用していくのかを知りたい。
- ・結果報告書が送られてくるのは良いが、モニターの声が実際の市政に役立てられているのか？が、今のままだとわかりづらいです。
- ・市民が関心を持っている事についてのアンケートがなかった。
税金のくわしい使途、子育て支援の充実、教育
- ・自由に記入する項目が多かったように感じる。集計する側もまとめるのに苦労されたのでは？と思う。
- ・まれに回答が難しい時がありました。（どういう回答を期待しているのか）
- ・モニターだから仕方がないのかもしれませんが、かなり時間がかかるので、年5回でももう少し簡単に答えられる様にして欲しいです。
- ・用紙をもっと少なく節約したほうが良いと思う。
- ・回答日数が短い様に感じます。
- ・もっと対象者数を増やした方が良いのでは。
- ・モニターの結果を市民にも公表して欲しい。
- ・インターネットやスマホで回答したい。（税のコスト減にもなる）
- ・テーマを、市政側ではなく、住民側でもいった方が良い。
- ・アンケートの回数をもう少し増やしても良いのでは？
- ・もう少し幅広いテーマを設問に入れても良いと思う。
- ・返送封筒が小さい。
- ・アンケートテーマは市側の一方通行ではなく、市民側からの質問テーマがあれば聞いて考慮してほしい。
- ・市政がどうなっているよくわからない。テーマについても何を選ぶか難しいが、より身近なテーマになるように選んでほしい。

- いい機会をいただきました。フォーカスいろいろあてて、考えていきたいので、たくさんの項目を用意して下さい。たくさんの事を聞いて下さい。
- モニターをやって実際にどれくらい実行していただけるのか不明です。
- テーマ以外にもっと自由に記入できる事（たとえば日頃思う事など）が記入できたらいいと思います。
- 私は今回のモニターで、市立博物館にボヘミアンガラスや東南アジア陶磁の評価の高い工芸美術品があることを知りました。こんな素晴らしい工芸品があるのに宝の持ち腐れでは。他美術館と作品の交換（替）をしたりして、市民に多くにの美術品を見る機会を与えてほしいです。そして東京の美術館と肩を並べるように博物館の関係者もがんばってもらいたいと思います。それが、町田市の財源になるのですから。
- 人数が少ないと思う。200人で回答数が170人。300人位にしたらどうだろう。謝礼の問題、通信料の問題があるのかなあ。
- 質問の仕方で疑問が残るの、多かった。例えば、複数答えられるのはまだしも、1つだけ選べというのは本当に困りました。
- 「問い」そのものを、一般公募した方がいい。
- 町田のハズレなので、離れていて、あきらめが先に立つ場合があります。
- とにかく、多数の関心を集める事に努力する。
- 市民が楽しく参加できるイベントを考えてもらい、行事は安く出来ることを考えてもらいたい。
- 最高で市議員等は30名もいれば充分です。絶対に多すぎです。
- もっと意見や考え方をとり入れた、回答を求める内容を作ってほしい。又市民の要望、意見をとり入れた質問事項であってほしい。
- 市民（モニター）から自由なテーマ（モニターの関心あるテーマなど）について、意見の言える場所を設けた方が、市民の関心ある事柄についても反映されているのか見えるようにすべき。アンケート報告だけでは意味がない。どのように反映されているのか見えるようにすべきです。
- 多くのモニターにアンケートを取り、幅広く市民の意見を収集して下さい。
- 新しいモニターには過去のテーマと、その結果がどのように反映されたかの一覧表を最初に配布するとよいと思う。（市政モニター制度のPR）市の方針もあるでしょうが、最終アンケートのときに、次年度のテーマを募集する。（市民が何に関心をもっているかがわかる）
- 若い人達が住みやすく、補助制度を充実して欲しい老人にも、一言でいえば福祉の街づくり。
- もう少し内容についてだれでも簡単に考えられる形式を考える。内容によってはややこしい表現が見受けられる。
- 私自身が少し興味深く考えるべきかとの思いがあり。
- 市の活動を周知する効果が高いので、広報の一環として気軽により多くの市民が参加できるアンケートもあったほうが良いと思います。今回のアンケートからファイルの暗号化方式が変わったのでオープンソースのオフィスソフトでは開けなくなりました、暗号化方式をoffice 98/2000互換にしていただけると幸いです。

- 質問にあったことに関する補助資料があると興味が出たことをさらに知れてよかったのではないかと思います。
（今回だったら、太陽光の説明と町田美術館の今までの展示など）
- スマホでも答えられると、より良いかなと思いました。
- その後の集計の手間などを考えると（excelシートだと手集計になると思いますので…）Webを使ってユーザーログインのアンケート形式にするのもいいと思います。一括集計が可能ですし、アンケート対象者の人数によっては総合的にコストが安くなると思います。
- アンケートの結果や、意見がいかされるように、他の部門への横展開をするべきである。
- アンケートのEXCELの各質問の部分に、該当のホームページのURLがリンクしてあると良かった。太陽光発電の質問では資料がありましたが、結局ホームページも確認しました。
- 集計される方のご負担もあるでしょうが、モニターへの意見収集の回数・頻度はもう少し増やしても良いと感じます。また、モニターから収集された意見の市政への検討・反映プロセスの可視化を望みます。
- ペーパーだけでは細かなニュアンスが伝わらないので、懇談会を開催したほうがよいと思います。
- 市政に対する意見を聞いていると思えないようないかにも「広報」的な内容でのアンケートであった点。アンケートの内容が肝になる施策だと思います。市政でも論点になっている項目について意見を聞くなどして頂いた方が興味を持てた。税制に関する質問などは、すみませんが、意図を感じました。
- 市政モニター事業に対してではないが、町田市が実施していることに関して、あまりにも知らないことが多すぎる。積極的に市役所やWebサイトなどを見ない限り、知らない損をしてしまう行政のありかたを変えた方がよいと思う。
- もっとたくさんの市民が問題意識や当事者意識を持てるよう、税金（報酬）を使わないで市政に興味をもたせる方法を考えてほしい。
- 関心のあるテーマが少ない。
- 太陽光発電に関してのモニターは、なかなかよいと思いました。
以前、家庭用ごみ処理機を、市の補助金を得て購入しました。これは、たまたま町内会でPRがあり、説明会に行き理解してから購入したものです。太陽光発電やそのほかのシステムも、そういったやり方でアピールしていただけると、興味がどんどん湧いていくと思います。
- ①報酬は特に払わなくても良いのではないかと思います。
②一回の対象人数は何人だか知りませんが、より多くの方に参加して頂いたら如何でしょうか。
- もっと課題を多くしては 月に1回ぐらいに。
- 市政モニター制度の存在をもっと市民に知らせ、結果も発表する場があてもよいと思う。
- 一回に2テーマが挙げられたが、もっと増やして良いのでは。市政モニターというからにはもっと多くの（重要と思われる）テーマにかかわりたい。
- これまでの提案で検討したもの、実現したもの、市議会に提案されたものなどあったら、ホームページや広報で発表してほしい。
- 東京都の中で、町田市の予算の使い方、配分の仕方を、見比べてみたい。
- 多数の方がこの事業の事を知らないと思います。
- 年3回と言わず、テーマを増やしてアンケートを取っても良いのでは。

Q24 第1回から第3回までのアンケートのうち、あなたの市政に対する見方(考え方)に
影響を与えたテーマはありましたか？
(1つだけお選びください)

	回答内容	回答者数	構成比
👑	ある	91	63.2%
	ない	20	13.9%
	どちらともいえない	24	16.7%
	無回答	9	6.3%



💬 影響を与えたテーマの有無について「ある」と答えた方が6割でした。

Q25 Q24で「1.ある」と答えた方にお聞きします。もっとも影響を与えたと感じる
テーマを1つ選んでください。また、その理由をお聞かせください。

	回答内容	回答者数	構成比
👑	ふるさと納税について(第2回)	21	23.1%
	あなたと町田市(第1回)	20	22.0%
	日曜窓口について(第1回)	16	17.6%
	太陽光発電システムについて(第3回)	12	13.2%
	町田市立博物館について(第3回)	8	8.8%
	自動車ナンバープレートのご当地 ナンバー制度について(第2回)	5	5.5%
	無回答	9	9.9%

※Q24「ある」と答えた方(91名)の構成比です。

💬 影響を与えたテーマは「ふるさと納税について(第2回)」
「あなたと町田市(第1回)」と答えた方が、各々約2割でした。

【「あなたと町田市」（第1回アンケート）を選んだ理由】（抜粋）

- ・町田は神奈川県と言われないように努力しないと思ったから
- ・町田市役所を建て直す必要があったのでしょうか？税金の無駄だと思います。その分を介護や他の費用にまわすべきではないかと思うのです。
- ・町田市をよりよい市としていく為には、市民の声をどれだけ反映できるかが重要であり、第1回目のテーマとして取り上げた事に意義を感じたから。
- ・アンケート集計結果を見て、町田市民が町田にどんなイメージを持っているか、大体つかめた。街並み・治安など今後取り組むべき課題も見えてきた。
- ・町田のイメージを客観的にとらえようとしている点です。改善策につながるかはわかりませんが。
- ・少子化により小中校生が減ってしまって近所には閉校してしまった校舎があるのに、何の利用も考えていないのはどうかと思います。幼児や年寄りを預る施設が不足しているといっているのに、なぜそういう場所を利用する事を考えないのであろうか？現在は全人口の1/4以上の65才以上の年寄がいるのに、年寄りも小さな子供と遊ぶ喜びも持ち合わせているのです。可愛い小さな子供と遊んで元気をもらったという人も沢山いるのです。

【「日曜窓口について」（第1回アンケート）を選んだ理由】（抜粋）

- ・仕事で平日窓口が開いている時間に行けない時に便利。
- ・日曜日に受付をしてくれる場所が複数ある事を初めて知りました。
- ・市政サービスの中で、このサービスは他の自治体にひけをとらないサービスであると思うので。
- ・当方66歳 若いときには 土日 役所はお休みが基本で それを何とか都合付けて 行動したので市民サービスも良いけど 限度を考えてはと思う。

【「ふるさと納税について」（第2回アンケート）を選んだ理由】（抜粋）

- ・全国的にふるさと納税の注目度が高まっているように思えます。その中で町田市は余り知られていないように思えます。名産品やサッカー観戦チケットなどオプションのアピールもぜひ検討していただくと嬉しいです。
- ・ふるさと納税について、予め、マスコミより情報が伝えられていたのでアンケートを記入するにあたり深く物事を考えることができたと思います。
- ・地域に少しでも貢献したい気持ちがあるため、町田市のためになるような事案については、もっと知りたい。

【「自動車ナンバープレートのご当地ナンバー制度について」

（第2回アンケート）を選んだ理由】（抜粋）

- ・必要性のあることかどうか？市の思惑と市民の求めることのズレを感じた。
- ・多摩ナンバーをやめたい、と思っている人が私の他にも多くいらっしゃるのだなあ、と感じました。

【「太陽光発電システムについて」（第3回アンケート）を選んだ理由】（抜粋）

- ・化石燃料を減らしていくには多少お金を使って太陽光システムをバラまくということが必要だと感じています。
- ・環境にやさしく、節電でき、保証金も出るなら検討したいと思いました。
- ・町田市が太陽光発電システムを推進しているの？
- ・原発をなくし太陽エネルギーを多いに活用し、安全な未来を期待します。
- ・自分の知らなかった補助制度を知ることができた。いつも町田市の情報、施設の利用スケジュールや、ごみ収集等ばかり見ていたが、ほかの情報も見てみようと思いました。

【「町田市立博物館について」（第3回アンケート）を選んだ理由】（抜粋）

- ・博物館が、あることは分かっていましたが、どんなものが展示してあるか知りませんでした。改善していくと、町田市の宣伝にもなる思う。
- ・博物館が充実して町田の風土記を紹介していただけたらと思っていたので、小中の子どものために見直す良い機会のように思いました。
- ・市立美術館が有った事に驚き、その経緯を知りたくなりました。このアンケートをするということは、来場者数、運営等に問題があるのではと邪推しています。また従来より国際版画美術館の運営がどうなのかも気になっていたので、併せ両館の運営情報を公開してほしいと思います。
- ・博物館は比較的近く、興味をひく企画の時にはいってみたいと思いました。東アジアの陶磁器のコレクションがあるとは初めて知りました。

Q26 市政モニター全般について、ご意見やご感想などありましたらお聞かせください。

【主なご意見（抜粋）】

- ・市政を良くしていくために町田市がいろんな活動をしていることがわかりました。これからも地元の町田が良くなっていくといいと思います。
- ・市政について考える機会を設けていただきありがとうございました。
- ・この市政モニターが（声が）どこまで実生活に反映していくのか楽しみでもあり、一人一人の声が市をより良くしていく形となったらいいと思います。
- ・町田市の事は好きだけど、いまいちよく知らず、興味のある事を知る事ができた。
- ・質問票に対して封筒が小さいです。
- ・このモニターをつうじていろいろ知ることが出来た。もっと知りたいと思った。
- ・今後も継続されるのを望みますが、もっと広く市民のご意見箱として意見を集められるようなやり方、また結果の公表と、それに対する行政のリアクションまでを大きく宣伝されてすすめられるのが良いと思いました。
- ・モニターじゃない人にも集計の結果がわかると良いと思います。
- ・アンケート自体読みやすく、負荷が少なくなっているので回答しやすかった。
- ・市政モニターというものがあるのを初めて知りました。
- ・テーマを設けて、市役所の方との意見交換会等の催しをしてもおもしろいと思う。
- ・モニターを体験し、町田市に対する関心が高まった。3回のアンケートを通じ、市がどの問題に力を置いて取り組んでいるか知ることができた。モニターで集まった声は、市民の率直な意見なので、市政にぜひ活かしていただきたい。町田市に長く住んでいきたいので、よりよい街づくりにお役に立てればと思います。
- ・集計報告が届き、読んだ時に自分では思いつかなかった意見があり、「ああ！それいいね」と思う事が何度もありました。年配の方らしい意見や

働いて家族を支えている方の意見、同じ設問に多方向からの意見があり、色々考えさせられました。「市政」のモニターとのことだったので、議会で決議された事についてだの、もっと市の深い所のアンケートとと思っていましたが、日曜窓口やナンバープレート等、身近すぎる内容だったので、ひょうし抜けした。また縁がありましたら参加したいと思えます。一年間ありがとうございました。

- これまで市政について考えた事は全くありませんでした。アンケートのテーマについて、考える機会を与えられて、少し市政に参加できた様でうれしく思えます。これまで流してしまっていた市の発信を深く考え、よりよい町田市のお手伝いができたらと思えます。
- 市政からの質問だけでなく、モニターをしている一人一人の方からの問題点や改善点をもっと聞いて市政に取り入れていっていいと思えます。
- 広く市民から意見を聞くのは、気付かなかったことなどわかり、良いと思えます。
- 数回に渡り 結果がどのようなになったのかも送って頂いてありがとうございました。
- 一年間で3回、負担を感じることなく答えることができた。住みよい町田になるよう応援します。
- もっとたくさん市民との接触を持ってもらい、意見交換をして欲しい。
- テーマについて①ゴミ回収（エコシステム）について②病院（夜間診療）等について③保育所 ④老人保健施設 をテーマとして行ってください。
- 良いテーマだと思えました。もっと色々な事を教えてもらいたかったです。今どのような補助金制度があるのか？市からの借入れをする事ができるか？etc
- 3回という少ない回数ではありますが、市政とのつながりが出来た様な気がします。少しでも多くの方がモニターとして、参加すれば今より更に住みよい町田になるのではないかと思います。
- モニターでくみ上げた意見を今後どの様に市政に使っていくのか、具体的にこちら側（市民）に伝わってくる形になるといいと思えます。
- 市政モニターは大変良いシステムだと思います。より市政モニターの精度を高めるには、市庁舎や市民センター等来庁舎の待ち時間にアンケートを取り、回収すれば市民の声がより吸い上げられると思う。
- 市政が政治家だけのものではなく、市民にも参加することができるように、さまざまの物があっても良いと思えます。そのためにも多くの意見を生かす事がよりよい市政を運営する事だと思えます。生かしてください。
- アンケートのテーマ自体を広く市民から聞き入れ、それについて意見をモニターが寄せた方がよい。
- どうしてアンケートの項目に入ったのか（例えば、ふるさと納税額が少ないです とか）町田市としては何がしら困った状況があるので広く意見を求めたいのだと思うのですが、各々の質問の明確な意図がわかりません。
- 今回モニターとして参加してもらって一つ希望として、公立又は私立の病院があればと思えます。市民病院は、土日休みで働いている方は税金払っていても利用できません。横浜市内の病院に行く事が多いです。町田市内には設備が整った大きな病院が少ないです。例えば大学病院があれば助かります。ご検討下さい。
- 市政モニターの意見を行政に生かしてくれる事を要望します。
- モニターを通じて、町田市に少しずつ愛着ができました。
- 私は市政モニターをこの一年間させていただいて、町田市の一市民として、少し問題意識がでてきたように思っています。ただこれで終わってしまっただけでは、中途半端で終わってしまうのではと思えます。町田市にとっても、ただ表面的に通り過ぎていくという感じで、このモニター制度の意義は、効果の薄いものになるのが心配です。

- ・モニターを始めて、市民だという言葉に重荷を感じました。ただ住んでいる所と言うだけでなく良かったと思います。もっと多くの人に、市政モニターに参加してほしいと思います。
- ・調査票による回答だけでなく、座談会のような形で、自由に議論できる場の方が、より一層、幅広い意見が集まると思います。
- ・大変良い事だと思う。続けていてもらいたい。ただ、答えがむずかしい（選べない）事があり、説問の仕方は十分練り直してもらいたい。
- ・引越して来た頃（15年前）とあまりに周りの状況が変わってしまい、（開発が進み丘陵地がなくなって家だらけ）早く、もっと静かで自然豊かな地に移ることはかり考えていたので、町田が好きになれず市政にも興味を持たずに過ぎてしまいましたが、このモニターをキッカケに町田の事を知らなすぎる自分に気づきました。もう少し町田を知ろうと思います。良いキッカケでした。
- ・町田市の事が少しわかってきました。これからは、市の広報をしっかりと読もうと思います。ありがとうございました。
- ・貴重な意見や感想を寄せることはできないが、市の事業等に関心を持ちたい。
- ・市政モニターに参加出来て、感謝しています。多くの方がモニターとして、もう一度自分の住んでいる市を見直し、大切にしていけたら良いと思いました。モニターの件ではないのですが、「エコカレンダー」を活用しています。
- ・200名の1人と思うといいかげんの事は書けない。多くの方が意見を言う機会を今後も続けて下さい。
- ・旧町田市役所の跡地の再利用について関心がありますので、もっとくわしく具体的に何の為にどういう理由で何を建てようとしているのかを知りたいのです。市をよりよく皆の為に喜ばれる市民全員が住んで良かったと感じる市政を望んでいるのです。中々むずかしいとは思いますが。
- ・もっと市民が楽しく使えるようなホールや文化施設を増やして欲しい。例えば、映画館や音楽ホール等。これらの施設は非常に少ない。更に体力作りに使われるスポーツ施設が全くないと言える程少ない。サッカー等に金を使わずにもっと市民の学に金を使ってほしい。
（高齢者のための体力作り施設、水泳、スポーツジム）
- ・今、国民（市民）の最大の関心事は少子高齢化社会だと思う。テーマは大きいがそんな中でも、市の裁量でできることが多々あると思うので、そういうテーマに絞ってやってみてはどうか？今年度のアンケートをみて、目的、考え方、意図などがよく見えない。
- ・来年も又市政モニターをつづけると思うが、市の発展の為に毎年つづけること、そして可能な限り実行に結びつけることにしないと、いつも思う事。他市に負けない町田市の発展を希望する。
- ・もっと市民の意見が言える場所が必要だと思う。
- ・参加してみてよかったです。よく考えて回答しようと思ったためアンケート記入には、思っていたよりも時間がかかりました。アンケート結果で、ほかの方の意見などを見るのも楽しかったです。
- ・全般的なこと以外にテーマごとの分科会として数回に分けて掘り下げていく意見収集があっても良いのではと考えています。
- ・テーマを絞って、具体的な施策に対しても市民の意見を取り入れるようにしたほうがよいと思います。
- ・税金の使途、街づくりなど、もっと市民が「モニターしてほしい」ようなテーマを扱ってほしい
- ・今後も続けてください。テーマ希望は「コミュニティーバス」「モノレール延伸」や、コミュニティーセンターに関することに、関心があります。 よろしく願いいたします。

- ・高齢者、若年者等区分したような形での意見集約
- ・1) ホームページで以前のモニターの結果を拝見しました。今回のアンケートが図書館や薬師池公園などよく利用しているものについての質問だったらもっと積極的な意見を言えたのに、残念でした。
- ・2) 今回のアンケートがすぐに市政に反映するのは難しいでしょうが、数年前のアンケートからでも、一つでも二つでも実行したことを発表してほしい。そうでなければモニター制度への参加の意味がないと思います。
- ・3) 前回のふるさと納税の質問で、ホームページでふるさと納税のページにたどりつけないと書いたところ、アンケート結果にトップページ→住まいとくらし→税金とありましたが、やはりこれではたどり着けません。これなどサイトマップを修正して、結果を知らせてくだされば参加した甲斐があるのにとお思いました。
- ・企業が町田市に引っ越してきたがるような魅力ある法案を市議会で検討してもらいたい。
- ・広報活動が十分ではない様な気がします。



2013年度町田市市政モニターの皆様、1年間アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

市政モニター事業は、2009年度に事業を開始し、2013年度は5年目となります。

モニターの皆様には、貴重なお時間を割いて、市が抱えている課題について一緒に考えたくさんのご意見やアイデアを出していただきまして、深く感謝いたします。

テーマ選びについて様々なご意見をいただきましたが、テーマについては、事業の見直し段階にあるものなどを重点的に選んでおります。

皆様からいただいたご意見を参考にして、事業の担当部署で今後の施策に反映してまいります。

皆様からいただいたご意見が事業課題の改善に活用されていると、実感していただくために、アンケートの作成段階から結果の活用方法を見据えて、市政モニター事業を実施していきたいと考えています。

今後とも、町田市市政にご協力くださいますよう、よろしくお祈りします。



町田市市政モニター
もにっち

政策経営部広聴課 市政モニター担当